



くも合戦

かじき

No.394
昭和62年

8

月号

広報

題字 宇都宮町長

発行 加治木町
編集 総務課



夏の風物詩 “夏まつりのパレード”

盆踊り

盆踊りは老若男女が楽しめるレジャーとしてトップ・クラスのものではないでしょうか。本来、盆踊りはお盆に精

霊を迎える宗教行事ですが、最近はおもつと広く夏の行事として親しまれています。また、盆踊りは仏教渡来以前から民俗芸能として各地で行われていたという説もあります。ところで、海や山へ車を利

用することの多い八月は「シートベルト着用推進月間」。中には、窮屈だからとベルトを緩めている人や、夜間などには、つい怠る人も見かけますが、万一のとき大変危険です。せつかくの夏を悲劇にしないために、シートベルトは必ず正しく締めましょう。

農業委員会委員決まる

投票率は七六・五三割

町農業委員会委員選挙は、定数十人に対して十一人が立候補し、七月十二日行われました。

当日の有権者数は二千八百三十四人、投票総数は二千六百六十九人で、投票率は七六・五三割（男七六・八九割、女七六・一八割）となり、前回（五十三年）を〇・六七割下回りました。

選挙の結果、次のかたがたが新しい農業委員会委員に選ばれ、七月十三日町選挙管理委員会から当選証書が手渡されました。

- 農業委員会委員選挙当選者
- 西村 照雄 西別府二七〇〇
- 石原 五男 木田三八二九
- 日高 功 小山田六九〇三二
- 前田 等 小山田四〇〇八
- 武田 義則 木田三四〇七一五
- 福ヶ迫 貢 西別府五一四七



議会と農業団体推薦の委員



選出された農業委員会委員

- 蔵満 洋一 木田五四二二一
- 脇 和夫 日本山一八六一
- 日高 二男 辺川一一一三一
- 井手向実夫 小山田四一

また、町議会推薦の三人の委員と農業団体推薦の二人の委員に七月二十三日、宇都宮町長から辞令が手渡されました。

- 議会推薦の委員
- 迫田正則、土橋兼義、今西辰男
- 農業団体推薦の委員
- 永元政美、岩崎郷二

会長に蔵満洋一氏

選挙後初の農業委員会が七月二十三日役場会議室で開かれ、会長に蔵満洋一氏が、また、会長職務代理人に石原五男が、それぞれ選出されました。

「水辺の風物誌」を受賞

加治木町・網掛川

手作り郷土賞

漁業ブロックやカラーブロック護岸を使い、竜門滝など周辺の環境と調和した川づくりが行われた「網掛川」が、手作り郷土賞の「水辺の風物誌」に選ばれました。

を創り出している各種の社会資本（並木道や水辺、街並みなど）を募集、発掘し、広く紹介することによりうるおいのある地域づくりの一助とすることを目的に、国土建設週間の行事の一つとして昨年度から認定しているものです。手作り郷土賞認定証の伝達式は七月十三日、建設省・九州地方建設局で行われました。



贈られた認定証とタテ

わたしの見た 加治木町《2》

今年の四月に町民の仲間入りをしたばかりの身で、加治木町について論じるのは早計のそしりを受けそうです。思い違いや偏見の部分も多いと思いますが、今や我が町となった加治木の第一印象などについて述べます。

こちらに来て、まず石堀の連なりと緑濃く繁る常緑樹が私の目に新鮮に映りました。その後、この町に暮らすうちに、潤いのある座りの良い



□プロフィール

大阪府出身。35歳。高校時代から「山登り」が好きで、大学は迷わず農学部・林業科を選ばれた。加治木に赴任されてから、ゴルフを始められ「20を準備したい」と、官舎に練習に熱中

生活の質を高める分野の学校を

加治木営林署長 西野 孝

と云えるかも知れません。ただ、欲を言えば、こうした恵まれた環境に安住することなく、これを活かして、さらに豊かな町に育てていくことが必要でしょう。「文教の町・加治木」とすれば大学の誘致も一考ですが、ハードなものより、例えば、高齢化社会に対応したより質の高い福祉、HA（エイジフレンドリー）

余暇開発、生涯学習といった生活の質を高める分野の学校が加治木にはふさわしいように思います。営林署としましては、町の一員として、また、緑資源の造成・管理に携わる者として少しでも町に潤いを提供できますよう努力していく所存ですので、これからもよろしくお願ひします。

キャンプの進め方を学ぶ

夏の青少年を育てる 育成者のつどい

夏の青少年を育てる育成者のつどいが七月五日、加治木小学校で開催され、お父さんやお母さんなど六十人あまりが参加しました。

これは、子ども会活動を支える育成者にキャンプ活動の進め方を学んでもら

おうと、町子ども会育成連絡協議会が開催したもので、参加者は、飯盒炊飯やキャンプファイヤーの

進め方について説明を受けた後、実際にキャンプテントの設営を行い、熱心に取り組んでいました。



テント設営の実習

十七年前に盗まれたお金を

第一交通が町に寄贈

加治木第一交通株式会社の畠富男支配人が七月二十八日、町長室を訪れ「交通遺児のために役立て

て」と金一封を町に寄贈しました。このお金は、十七年前にタクシ

ーから現金を盗んだことを告白してわびる手紙に添えられていたもので、畠支配人らが当時の関係者を捜したもののわからないため、町に寄贈されたものです。

四月初めに第一交通に届いた手紙は鉛筆書きで「私は十七年前、第一タクシの座席から給料袋を盗んで逃げました。誠に申しわけございません」と盗みを働いたことを告白し、罪滅ぼしのあかしとして現金が添えられていました。

畠支配人は「行為そのものは決して良くないが、心やさしい人なのでしよう」と話していました。



町長に手渡す畠支配人

「多くの人とつき合うことです」

社会教育夏期一般教養講座

県教育委員会の川井田稔同和教養課長を講師に迎え、社会教育夏期一般教養講座が七月十七日、福



講演する川井田先生

祉センターで行われました。

川井田先生は「社会生活と人権問題」と題して「いつまでも若々しく美しくあるためには①何事も良い方へ考えること②多くの人とつきあうこと③身だしなみに気をつけること④若い世代について知ること⑤夕方は早めに灯をつけること⑥新しい機械を積極的に使うこと⑦楽しかったことを良く記憶しておくこと⑧人間を大切にすることを心の中に育てること、この八章が大切です」とユーモアを交えて講演し、集まった社会教育学級生二百人あまりは熱心に聞き入っていました。

「韓国の良さも取り入れて？」

吉川教授が講演

町の伝統行事太鼓踊りの事前打ち合わせ会が七月十四日福祉センターで行われ、席上、徳島文理大学の吉川周平教授が「加治木町太鼓踊りの保存伝承について」と題して講演しました。

吉川教授は「加

治木の太鼓踊りでは回り方が日本的な右回りではなく左回りである。また右手でバチを打つ時左足を上げるのも普通と

は逆である。これは義弘公が朝鮮で見た踊りの良さを取り入れたのではないかと思う。日本と韓国のそれぞれの良さを取り入れたすばらしい太鼓踊りをぜひ保存、伝承して欲しい」と話されました。



講演する吉川教授

家庭での生活習慣を考えよう

第15回町母親研修会

「家庭での生活習慣を、もう一度考えよう」をテーマに、小・中・高校生や幼児をもつ母親三百人あまりが参加して第十五回町母親研修会が六月二十九日、福祉センターで行われました。

研修会では、三つの会場に分

かれ分散会が行われ「親の一言で子供は変わる。一呼吸おいて子供に接しよう」「問題が起きた時はどうしてそうなったのか、しつけを振り返ることが大切だ」など活発な意見が出されました。

また、横川小学校の芝貞夫校長が「母親は、今」と題して「母という言葉は、一番上の子供が生まれた時にもう言葉で、子供と共に学ぶ立場に立つのがお母さんです」などと講演しました。



芝先生の講演

ま ち の わ だ い

郷土料理教室を開講

ふるさとの味を若いお母さんに伝えていこうと、今年も郷土料理教室が七月十七日から福祉センターで開かれています。

郷土料理教室は永田フジさん(柳田)と小川文字さん(岩原西)の指導で、二か月に一回それぞれの季節に合わせた郷土に伝わる料理を学習することにしており、開講式の後、参加者はさつそく「さつまおすもじ」や「ふくれ菓子」などの料理に取り組んでいました。



所崎 徹さん



キス重量賞は2,660g

第15回観光キス釣り大会

島市)が優勝。また、十匹あまりを釣った下之段純一君(五歳)には少年賞が贈られました。

▽キス重量の部
優勝：所崎 徹 二、六六〇g
二位：川野徳三 二、四八〇g
三位：迫 昇一 二、四四〇g
▽キス大物賞：小林明男百五〇g

第十五回観光キス釣り大会は七月二十六日、錦江湾を会場に行われ、県内外から集まった百四十人あまりの大公望が腕を競いました。

検査の結果、キス重量賞では二千六百六十gを釣り上げた所崎徹さん(鹿児



地区民が豊作を祈願

恒森一美さん宅で早登り祭り

秋の彼岸の中日に行われ、この行事の後、田の神様は次の家へ宿替えをされることになっています。

この日は、地区民七人が集まり秋の豊作を祈願しました。

地区内の田植えが終了したことを「田の神様」に報告し、豊作を祈願する「早登り祭り」が六月二十八日、西反土後の恒森一美さん宅で行われました。

これは、西反土地区に古くから伝承されているもので、春と



かんしよの植え付けを体験

鹿児島市内の親子四十人

鹿児島市内の親子四十人が六月二十一日、小山田・西浦西の岩元嘉美さん宅の畑で、かんしよの植え付けを体験しました。

これは、県が推進している農村振興運動の「農業と食糧を見直す交流会」の一行四十人が加治木町を訪れたもので、参加者は普及所の職員から説明を受けた後、一人四十本あまりを、親子で協力しながら植え付けていました。

参加者は、十月ごろ、収穫に訪れることにしています。



田の神様



まちのわだい

大井上神社の拝殿を改築

小山田地区の産土神を祭る大井上神社の拝殿が、地区民の寄付で改築され七月十二日、垣内勝区長をはじめ地区民八十人あまりが集まり落成式が行われました。

この日は、神事後、太鼓踊りや西浦地区の棒踊り、小山田民謡グループによる踊りなどが次々に奉納され完成を祝いました。



九電ホームサービスを囲んで

西江口地 婦人部が電気教室を開催

西江口地自治会の婦人部では、九電ホームサービスの中島アイさんと齊藤チヨ子さんを講師に迎え、第一回電気教室を開催しました。

熱心に学習していました。

婦人部ではこれから、電磁調理器を使ったケーキ作りなど、四回にわたって電気教室を開催することになっています。

▼九電ホームサービスは、奥様方が電気に強くなっていたためのお手伝いをするサービスです。

ちよっとしたお集まりなどにお気軽に御利用ください。

(連絡先 ☎六二一〇一六五)



加治木なんでもランキング (その2)

経済を支える第三次産業

純生産の構成比は県内二位

昭和五十九年度の町民所得推計調査によると、第三次産業は一年間で二百八十一億円の純生産を上げています。

これは、加世田市の二百九十億円で次いで十一位……。もちろん町村だけで比較するとトップの位置にあり、町の経済



「おおかみと七匹の子やぎ」などを公演 ママさん人形劇団「ピノキオ」

ピノキオは、お母さん方で結成された人形劇団で、毎年、夏休みとクリスマスMASの時期に町立図書館で人形劇を公演しており、この日も開演をまちかねたように子供たち八十人あまりが集まり、人形の一つ一つの動きに熱心に見入っていました。

夏休みを目前にした七月十五日、町立図書館でママさん人形劇団「ピノキオ」が「おおかみと七匹の子やぎ」と「うり子姫とあまのじやく」の二つの人形劇を公演し、集まった子供たちから盛んな拍手を受けました。

を支える力になっています。

全産業に対する第三次産業の割合は、鹿児島市の八十七・五割に次いで、なんと第二位(八十一・三割)。つまり、一年間に加治木町内で生産される純生産の八割が、第三次産業によって生み出されているのです。

(第三次産業とは……卸・小売業、金融・保険業、不動産業、運輸・通信業、電気・ガス・水道業、サービス業、公務です)

間近かに見るクモ合戦に歓声

かずみ保育園

自然とのふれ合いを深めようと、かずみ保育園では六月三十日、吉原の諏訪国義さんと前田耕夫さん(下新道)を招き、クモ合戦大会を開催しました。

この日は、ピデオで本番のクモ合戦を見た後、田之上勇太君や吉井奈々絵さんら五歳児十二人が諏訪さんが採取したクモを使って本番さながらのクモ合戦大会を行い、子供たちは間近かに見るクモの闘いに歓声を上げながら、大き



火遊びはしません

幼年消防隊が発足

かずみ保育園

子供たちに火災に対する正しいしつけを身につけさせるとともに園や各家庭からの火災の減少を図ろうと、かずみ保育園に幼年消防隊が発足しました。

かずみ保育園幼年消防隊の発足式は七月二十一日行われ、松田俊治隊長(五歳)をはじめ、四歳児と五歳児の隊員二十四人が、そろいのハッピ姿で整列。全員で「私たちは絶対に火遊びはしない、良い子になります」と元氣よく誓いの言葉を唱和しました。

かずみ保育園では、毎週金曜日



「ガンバレ、ガンバレ」の大声援

な声援を送っていました。

諏訪さんは「小さいころから郷土の伝統行事を子供たちに伝えていきたいですね」と話されました。

ゴールデンロードランブル 金山道漫歩

14

加治木黙示録(一)

朝やけの桜島に向かつて金山道を散策しながら、ふときびすを返し、加治木町の鬼門に当たる蔵王嶽に眼を移し雑感に耽る。

日本文化の源流は照葉樹(常緑広葉樹高木、亜高木、低木各層)林地帯の人々の生活から起こった、という学説が浮かぶ。

それは遠く、ヒマラヤ南斜面から中国雲南省、台湾、そして西日本の森林の大部分が檜、樅、檜など(ブナ科、常緑広葉樹類)で覆われている。これらの地帯に見られる農耕文化・民俗慣行が実に類以・共通性があると聞く。その連想から加治木のルーツがなぜ大楠(照葉樹)なのか?



加治木の古大木 (想像図)

縄文石器時代、蔵王嶽の南斜面は海が迫り、空を覆う照葉樹が繁茂し、そこに大古人たちの生活が髣髴と偲ばれる。やがて彼らは海の仕事に必要な舟は楠をくりぬき、櫓はイチガシで舵はカシで造ったであろう。ここが三諦寺遺跡であり、古代加治木人の民俗文化を知る上のかけがえのない文化財である。

また、祭政一致を謳った日本の祭りや祓いには必ず神が使われている。テクノ時代でも何のためらいや疑心もなく祭、祓(地鎮祭、交通安全祈願など)が行われていることは、倭民族が照葉樹林地帯で自然摂理の生活の中で日々の安全を無窮無限の神に祈った名残が仕来たりとなつて私たちの体内に脈々と息吹いているからではないでしょうか。

さて、古今を問わず人生は喪失体験の連続であり、悲嘆のプロセスが歴史を構成してゆく、その視点に立つて、ふるさとの歴史を角度を変えて観るとユニモラスなことに出逢うことがある。一例として寛弘三年、加治木領主大蔵良長の妻、肥喜山後家が流人藤原経平と結ばれ一子経頼が加治木初代と説いてある(加治木郷土誌・四十六ページ)



東楽寺墓地より蔵王嶽を望む

伊藤瓊山(一七八四・毓英館を建て島津錦水に仕えた儒学者)墓は今町東楽寺、伊藤貞輝(重修巖屋寺記)に「一条帝寛弘三丙午年也肥喜山後家得経平大悦以基女妻之産一子日藤太夫経頼即為大蔵氏嗣経頼世々相承……」と著してあるとおり、肥喜山後家は経平を得て大いに悦び、その娘を経平の妻として一子を産ませた。これが経頼で世継ぎとしたと書いてある。疑問は、肥喜山後家は良長の妻か、娘なのか、それとも息子(世継ぎ)としない中に早死したのか(の嫁(妻)か解らない?)

いつしか金山道は朝日に輝き往き交う人々の笑顔が明るい。

写真と文 松田 繁美
さし絵 新福 貢

城南地区が優勝

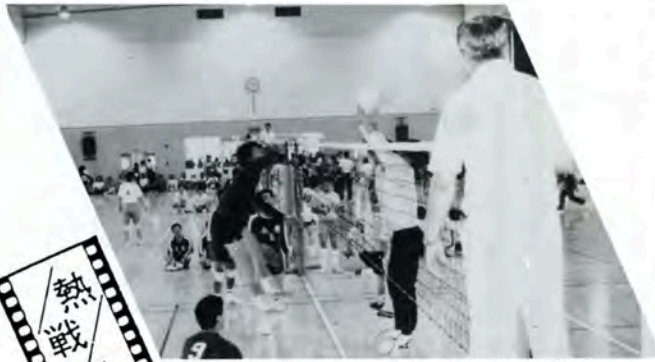
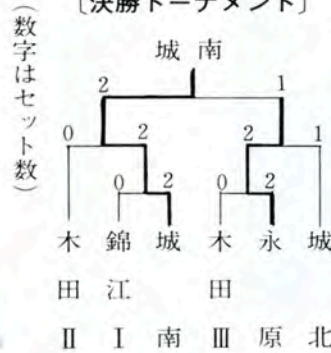
地区一般男子バレーボール大会
対抗

地区対抗一般男子バレーボール大会は、十三地区の代表が出場し七月五日、加治木中学校体育館で熱戦が展開されました。

結果は次のとおりです。

優勝：城南地区▽二位：永原地区
▽三位：城北地区

〔決勝トーナメント〕



激しいラリーの応酬

竹之内水産が全国大会へ

全日本一般男子ソフトボール大会

ら愛知県犬山市で開催されます。

第三十三回全日本一般男子ソフトボール大会九州地区予選会が、七月二十五日と二十六日の両日単人町で行われ、準優勝に輝いた竹之内水産チームが全国大会の出場権を獲得しました。

全国大会は、九月二十六日から



熱戦を展開 (消防法施行記念行事)

中央分団が優勝

消防法施行記念行事

ソフトボール大会

消防法施行記念行事・ソフトボール大会が七月三十一日、大吉操団長をはじめ町消防団員百六十二人が参加して、町営運動場で開催されました。



Aクラス優勝の竹之内水産

竹之内水産が優勝

夏季ナイターソフト

夏季ナイターソフトボール大会が、六月二十三日から七月八日まで八日間の日程で、町営運動場で開催されました。

大会は分団対抗で行われ、熱戦の末、中央分団が優勝しました。結果は、次のとおりです。
優勝：中央分団▽二位：錦江分団



Bクラス優勝の合庁クラブ

大会には、Aクラス四チーム、Bクラス八チームの十二チームが参加し、連日熱戦が展開され、Aクラスでは竹之内水産が、また、Bクラスでは合庁クラブがそれぞれ優勝しました。

決勝戦は七月八日、町営運動場で行われ、結果は次のとおりです。

竹之内水産	2	5	4	0	0
セントラル	0	0	0	0	4
▽Aクラス決勝					11
合庁クラブ	0	0	0	2	1
▽Bクラス決勝					0
スネークス	1	0	0	0	0
合庁クラブ	0	0	0	2	1
	3				1

18チーム53人が技を競う

町弓道大会

町弓道大会は十八チーム五十三人が参加して七月十九日、町営弓道場で行われました。

結果は、次のとおりです。

■ 中学の部
〔男子〕優勝加中A▽二位加中C▽三位加中F〔女子〕優勝加中C▽二位加中A▽三位加中B

■ 高校の部〔男子〕
優勝：加治木工業B▽二位：加治木工業A▽三位：加治木工業C
■ 一般の部 優勝：役場A
▽二位：朝組▽三位：役場B



的の回りに精神集中

“龍門司坂”を清掃

竜門西元五月会・高井田自治会

小山田の竜門西元五月会（上村和巳会長）の会員二十四人と毛上の自治会員や高井田の自治会員四十人あまりが七月十九日三時から、龍門司坂の清掃に汗を流しました。

龍門司坂は、高井田から小山田に通ずる、かつて参勤交代時の街道で、この日は、草刈機やカマを手に、ヤブ払いや倒れている木を取り除いたり二時間あまりかけてきれいに清掃しました。



清掃を行う五月会の会員

竜門西元五月会は、西元地区の二十歳以上の青壮年が結成したグループで、これまででも地区の清掃奉仕などを行い喜ばれています。

西別府線のツツジを手入れ

上木田の城 親夫さん



ツツジの手入れをする城さん

町道西別府線の一角、室屋商店の近くに設けてある緑地帯のツツジが、今年も三月からきれいな花を咲かせ、通行する運転手の目を楽せました。

これは、上木田の城親夫さんが毎年、カヤや雑草が生い茂る時期になると、自主的に手入れされているためで、城さんは、暇をみつけてはカマを手に、ツツジの手入れに汗を流しておられます。

城さんの手できれいに手入れされたツツジは、きつと来年もきれいな花を見せてくれることでしょう。ありがとうございます。

大洋州の農業に学ぶ

住民課長 東 清治

■ニュージーランドにて

(つづき)

ワイカト地方全体でも、女性議員が多いとのことであった。議員手当は安く、ボランティア的活動をしているようである。

ハミルトン市の職員は約一千名おり、人口に比較して多いとのことであるが、「それだけに市民サービスに徹している」と助役は力説していた。

農業施策では、国の施策を基本にして進めているが、融資制度により農業振興に努めており農業に対する自立心が強いのではなからうかと痛感したところである。



ターナーの市場にて

議員の中に、昨年一年間日本に留学した、日本語を流ちょうに話す人（女性）がいたが、外国で外国人から日本語で話しかけられると、とても親密感を覚えるものである。

調査団一行は、市の幹部や議員たちと意見交換をし親善を深め、又の再会を約し別れを告げオークランド市へと旅立った。

■オークランド市にて

二月十三日、ニュージーランド滞在最終日である。

早朝、ターナー青果市場の現地研修を行った。この市場は私営であるが、かなりの規模である。輸出部門では全体の七〇程が日本向けであり、品目としてはキウイフルーツ、カボチャ、タマネギ、花等で、今後更に伸びていくと期待をかけているようである。

ターナー市場での研修を最後に、我々「大洋州農業事情調査団」も全日程を無事終えることが出来た。十六時三十分、オークランド空港を出発し、シドニー経由でオーストラリアを離れた。再び大洋州を訪れる機会はないにしても、また、海外研修が出来る日のある事を夢見ながら機上の人となった。

〈終〉



大洋州農業事情調査団

■むすび

以上、今回の「大洋州農業事情調査」における印象を気のつくまま記しましたが、畜産、園芸作物を含めて日本農業もコストダウンを図っていかなければ世界農業の中での対応は今後相当厳しくなるのではないかと痛感させられた。また、日本農業の補助政策も今後見直しをする時機が到来するのではないかと感じられた。

今回、二か国における政治・経済・農業の一部だけでも肌で感ずる事が出来たことは貴重な体験であり、今後の業務にその一部分だけでも反映させるよう努力していきたい。

（このシリーズは、本号で最終回となりました。御愛読いただきありがとうございます。）

日本の歴史二十四冊を寄贈

加治木ローターアクトクラブ

町内でボランティア活動を行っている加治木ローターアクトクラブ(中間博英会長、会員二十四人)から「学習漫画・日本の歴史」三十四冊が六月二十三日、町立図書館に贈られ喜ばれています。

この本は、加治木ローターアクトクラブが四月に行ったチャリティバザーの益金で購入し「子供たちのために」と贈ったもので、町立図書館を訪れた子供たちは熱心に読んでいました。

また、町立図書館が七月二十七日から町内七地区で開催した「青空図書館」でも、この本は大好評で、子供たちは競い合って読んで



贈られた図書

いました。ありがとうございました。

1本の茎に100あまりの花が 中原正春さん宅の山ゆり

中福良後の中原正春さん宅の山ゆりが、今年七月下旬から一本の茎に百個あまりの赤い花をつけ、近所の人の目を楽しませました。

このゆりは、十年あまり前、奥さんのタエ子さんが植えた四本のうちの一本で、高さは一丈八十センチあまり。茎の先端から六十センチぐらいのところから茎が板状になり、その両側に百あまりの花をつけたものです。タエ子さんは「昨年は普通に咲いたのですよ。特別な肥料をやった



見事な花を咲かせた山ゆり

た訳でもないのに、めずらしいこともあるものですね。百個ぐらいまでは数えましたが……。見るのは初めてです」と話していました。来年がまた楽しみですね。

毒草

ヒガンバナ

各地の山野・路傍・田畑の畔などに群生するヒガンバナ科の多年草で、秋の彼岸ごろに花が咲く。花の後、深緑色の葉を多く群生する。マンジュシヤゲ(曼珠沙華)は、赤花を表わす梵語によるもの、といわれる。つねに人里とか、村里のように人とのかわり合いのある場

所にしかない、というのも、古い時代の帰化植物の代表といえます。ヒガンバナは、中国の揚子江流域にとくに多く、稲作が揚子

薬草



47

鱗茎の乾燥したものを石蒜といひ、去痰・解毒・催吐薬に用いられたが、毒性が強いため、現在は外用のみに用いられています。

江から南朝鮮へさらに北九州へというコースをたどって日本に渡来しているように、ヒガンバナも同じように入ってきたのではないかという説もあります。

ノビルと間違えて採取し、夕食時に味噌汁に入れて食べ、食後五分後に吐きくだしの中毒事故が起こり、一家五人が苦しんだという。誤食すれば、吐き気

に始まり、下痢、よだれを流し中枢神経の麻痺を起こします。この毒性を山手の農家の人は実によく活用しています。田の畔にヒガンバナを植えると「もぐら」が来ない。そして、田の水が漏れない、というのです。球根をおろして、足の土ふまずにはって寝ると、むくみ・ひざの関節炎・腹膜炎のためた水がとれることがあります。

曼珠沙華

ひそかに息をととのふる

多佳子

(筆者泉民の森 上萩大治)

▽無断転載は、御遠慮ください。



まつはりて飛び交ふ燕代田撞く

柳田 稔

ほととぎす峡の水田にひびきけり

三浦 ゆう

植田みな水漲りて解く夜番

加藤 白柳

思ふこと進まぬ一日麦茶飲む

田代 俊泉

ブームとやネジリ花採る主婦の群

恒吉 斗南

ピフテキの焼目のしかと独立祭

川崎 黒兎

紫陽花の色深みゆく日々の雨

高木 正男

伊佐平はるかにけふる夏霞

鶴田 耕

花栗の香りに追われ歩の軽し

竹山 洋子

夕焼けて移らふ雲の星残す

上野 光

田植終ゆ妻はパーマをかける行き

佐々木かすみ

心配ごと相談

毎週木曜日午前中

福祉センターで

☆お気軽に御相談

ください。

お知らせ



郵便外務員を募集

九州郵政局では、九州管内の郵便局に勤務する郵便外務員を、次のとおり募集します。

- ▽採用予定人員 約百人
 - ▽募集期間 九月一日(火)～十日(木)
 - ▽第一次試験日 十月十一日(日)
 - ▽第二次試験日 十一月中旬(下旬の指定する日)
 - ▽試験地 鹿児島市等十二か所
- 詳しくは、加治木郵便局でお尋ね下さい。(☎六二二四一一)

夏の交通事故 故を防止しよう!

夏の交通事故防止運動が八月一日から一か月間実施されます。

例年、夏季には解放感やレジャーに伴う交通事故が多いことから、県民総ぐるみの交通安全運動を展開し、県民ひとりひとりに正しい交通ルールとマナーの実践を習慣づけ、交通事故の防止を図ろうとするものです。

- 家庭では……
母親が中心となり、交通安全について話し合い、子供や高齢者に対して正しい交通ルールとマナーの実践を習慣づけましょう。
- 地域では……
地域ぐるみで、飲酒運転四ない運動(運転するなら酒を飲まない、

NHK学園の通信講座で学習を

NHK学園では、生涯学習講座の秋の受講生を募集しています。

- ▽生涯学習講座(通信講座)
教養と趣味を深めるための通信講座で、書道や絵画、囲碁、園芸、写真、ビデオカメラ、楽しい母と子の書き方、俳句、短歌、古典、文章、日本史、英語、パソコン、簿記など三十七講座があります。
- 詳しい案内書を御希望の方は、

〒一八六 東京都国立市富士見台 二一三六NHK学園八E六十一係に、講座名及びあなたの郵便番号住所、氏名、電話番号をハガキに記入して御請求ください。

(電話による受け付けもしています。☎〇四二二五二二二二五二)

■案内書は無料です。
■申し込み受け付け
八月十五日～十月十五日

酒を飲んだら運転しない、運転する人に酒をすすめない、酒を飲んでいる人に運転させない)や暴走族追放三ない運動(しない、させない、見に行かない)を積極的に推進し、無謀運転の一掃を図りましょう。

■職場では……
安全運転管理や労務管理を徹底し、事業活動に伴う交通事故を防止しましょう。

感電事故をなくしましょう

昆虫採集、魚釣り、水遊びと子供の夢を大きくふくらませる楽しい夏休み。この夏休みに多い感電事故から子供たちを守るため「危ないところでは遊ばないで……」

- とひと言お子さんに……
- セミ取りなどで電柱にのぼるのはやめましょう。
- 電線の近くでの木のぼりや飛行機遊びはやめましょう。



特別寄付

町社会福祉協議会へ

- 二万円 喫茶青春お客様一同 鎌田優子 (活動資金として)

うぶ声

出生児	保護者	自治会	植木陽
牧野 マキ	澄博	垂ノ口	四元 瑛
児玉 和愛	俊行	於 里	森山 友絵
永元 勇輝	光弘	楠 園	増田 拓也
新福 太郎	享嗣	須 崎	原口 直哉
井上玲以奈	仁	高井田	宮ノ原結衣
前村 有希	輝美	小 鳥	西 春名
岩田 陽之	博通	赤 坂	下楠蘭 淳
末吉 雅崇	勝美	西江口団地	横尾 直也
地久里紀博	政己	下東木	内村亜耶香
山口さゆり	正広	弥 勒	初瀬 貴祐
			上諸 亮介
			英市 吉原
			蔵王団地
			反土黒川
			赤 坂
			小 鳥
			久好
			重己
			赤 坂
			吉原
			正則
			照美
			札 立
			竹 下
			赤 坂
			里ノ下
			柳 田
			保 一
			信 一
			里ノ下
			赤 坂
			浜 村
			学 学
			正則
			照美
			札 立
			竹 下
			赤 坂
			小 鳥
			久好
			重己
			赤 坂
			吉原
			正則
			照美
			札 立
			竹 下
			赤 坂
			里ノ下
			柳 田
			保 一
			信 一
			里ノ下
			赤 坂
			浜 村
			学 学
			正則
			照美
			札 立
			竹 下
			赤 坂
			小 鳥
			久好
			重己
			赤 坂
			吉原
			正則
			照美
			札 立
			竹 下
			赤 坂
			里ノ下
			柳 田
			保 一
			信 一
			里ノ下
			赤 坂
			浜 村
			学 学
			正則
			照美
			札 立
			竹 下
			赤 坂
			小 鳥
			久好
			重己
			赤 坂
			吉原
			正則
			照美
			札 立
			竹 下
			赤 坂
			里ノ下
			柳 田
			保 一
			信 一
			里ノ下
			赤 坂
			浜 村
			学 学
			正則
			照美
			札 立
			竹 下
			赤 坂
			小 鳥
			久好
			重己
			赤 坂
			吉原
			正則
			照美
			札 立
			竹 下
			赤 坂
			里ノ下
			柳 田
			保 一
			信 一
			里ノ下
			赤 坂
			浜 村
			学 学
			正則
			照美
			札 立
			竹 下
			赤 坂
			小 鳥
			久好
			重己
			赤 坂
			吉原
			正則
			照美
			札 立
			竹 下
			赤 坂
			里ノ下
			柳 田
			保 一
			信 一
			里ノ下
			赤 坂
			浜 村
			学 学
			正則
			照美
			札 立
			竹 下
			赤 坂
			小 鳥
			久好
			重己
			赤 坂
			吉原
			正則
			照美
			札 立
			竹 下
			赤 坂
			里ノ下
			柳 田
			保 一
			信 一
			里ノ下
			赤 坂
			浜 村
			学 学
			正則
			照美
			札 立
			竹 下
			赤 坂
			小 鳥
			久好
			重己
			赤 坂
			吉原
			正則
			照美
			札 立
			竹 下
			赤 坂
			里ノ下
			柳 田
			保 一
			信 一
			里ノ下
			赤 坂
			浜 村
			学 学
			正則
			照美
			札 立
			竹 下
			赤 坂
			小 鳥
			久好
			重己
			赤 坂
			吉原
			正則
			照美
			札 立
			竹 下
			赤 坂
			里ノ下
			柳 田
			保 一
			信 一
			里ノ下
			赤 坂
			浜 村
			学 学
			正則
			照美
			札 立
			竹 下
			赤 坂
			小 鳥
			久好
			重己
			赤 坂
			吉原
			正則
			照美
			札 立
			竹 下
			赤 坂
			里ノ下
			柳 田
			保 一
			信 一
			里ノ下
			赤 坂
			浜 村
			学 学
			正則
			照美
			札 立
			竹 下
			赤 坂
			小 鳥
			久好
			重己
			赤 坂
			吉原
			正則
			照美
			札 立
			竹 下
			赤 坂
			里ノ下
			柳 田
			保 一
			信 一
			里ノ下
			赤 坂
			浜 村
			学 学
			正則
			照美
			札 立
			竹 下
			赤 坂
			小 鳥
			久好
			重己
			赤 坂
			吉原
			正則
			照美
			札 立
			竹 下
			赤 坂
			里ノ下
			柳 田
			保 一
			信 一
			里ノ下
			赤 坂
			浜 村
			学 学
			正則
			照美
			札 立
			竹 下
			赤 坂
			小 鳥
			久好
			重己
			赤 坂
			吉原
			正則
			照美
			札 立
			竹 下
			赤 坂
			里ノ下
			柳 田
			保 一
			信 一
			里ノ下
			赤 坂
			浜 村
			学 学
			正則
			照美
			札 立
			竹 下
			赤 坂
			小 鳥
			久好
			重己
			赤 坂
			吉原
			正則
			照美
			札 立
			竹 下
			赤 坂
			里ノ下
			柳 田
			保 一
			信 一
			里ノ下
			赤 坂
			浜 村
			学 学
			正則
			照美
			札 立
			竹 下
			赤 坂
			小 鳥
			久好
			重己
			赤 坂